



伝統の創始者に想いをよせて ～小千谷縮再発見ツアー～

ユネスコ無形文化遺産リストへの登録が決定した「小千谷縮」。10月18日(日)にはその小千谷縮の文化や魅力をめぐるツアーが行われました。コースのひとつ、山谷にあるこの池は、小千谷縮の創始者といわれている堀次郎将俊の妻「お満」が布をさらしたと伝えられている「お満ヶ池」です。参加者のみなさんは、思ったより小さいこの池にちょっとびっくりしながら、その水面にはるか昔を思い映しているようでした。

●今月の主な内容

- おぢやファンクラブ 2～5
- 新潟県中越大地震あれから5年 6～7
- 市展・総合文化展入賞者紹介 8
- おぢや健康福祉まつりが行われました 13
- 住宅手当緊急特別措置事業 14
- 公共施設予約システムが新しくなります 16



ojiya FAN CLUB

「小千谷」の魅力売り出しています おぢやファンクラブ

然や風景、雪国の中山間地ならではの地域性に根ざした特有の伝統、文化、産業、おいしい食べ物など、自慢できる宝物がたくさんあります。

おぢやファンクラブは、これらの宝物を全国のみなさんに広く発信し、多くの方々から小千谷を訪れていただき交流することで、経済的な復興や心豊かなまちづくりをめざしています。

● 組織の概要

おぢやファンクラブは事務局をサンプラザ内に置き、市の観光や産業部門、民間のさまざまな業種の団体と連携をとりながら、効果的な小千谷のPRを進めています。現在、4人のスタッフで運営しています。

● 運営は

事務局のほか、市、商工会議所、JA越後おぢや、民間企業などと市民で構成する「ファンクラブ市民会議」を組織し、観光部会、情報部会、販売促進部会といった専門部

門がファンクラブを支えています。「ファンクラブ市民会議」の議長は谷井市長が務めています。

● ファンクラブ事業の柱

- ▼市内で生産された物産販売
- ▼地域情報の発信
- ▼交流事業の推進

● 推奨品の販売は

- ▼サンプラザ売店
- ▼会員へのダイレクトメール
- ▼おぢやファンクラブホームページでのネット販売

● 会員数

- ▼【平成21年10月23日現在】4239人
- ▼県外3198人
- ▼県内1041人
(うち市内会員は875人)

● ファンクラブの効果は

平成19年度と比較して20年度はサンプラザ売店の売り上げが約16%増えました。やはり、蕎麦やお米がよく売れています。



観光部門担当

■真島健一郎さん／
「小千谷の魅力たっぷりなツアーを企画しています！」

情報発信部門担当

■金箱洋さん／
「小千谷の新鮮な情報を全国に発信します！」



マネージャー

■清水敏雄さん／
「みなさんの手でおぢやファンクラブを育ててください！」



物産販売部門担当

■鈴木栄美子さん／
「信頼のおける確かな商品をみなさんにお届けします！」

わたしたちがおぢやファンクラブスタッフです。みなさんと一緒に「小千谷」を売り出します！



あちこちで、おぢやファンクラブ

おぢやファンクラブでは
こんなことをしています

■物産などの販売と会員
募集をしています

各種団体などが開催するイベントなどに積極的に参加し、物産展などのブースを通しておぢやファンクラブの紹介と会員募集を行い、会員数の拡大を図っています。市内に限らず、杉並区や表参道新潟館ネスパスなど首都圏へも積極的に出向きPR活動をしています。各種イベントなどへの参加を通し、小千谷のこだわり商品の販路拡大につなげ、市内事業所の活性化を進めています。

■地域情報の発信をしています

おぢやファンクラブのホームページを中心に、小千谷の良さ、素晴らしさ、更なる復興に向けた小千谷の姿を随時発信し、小千谷の魅力を全国の「おぢやファン」に届けるとともに、新たな小千谷のファンの発掘にも取り組んでいます。

■交流人口を増やし地域を活性化させます

都会からの農村体験旅行の手配や、各種ツアーの企画運営を通して、小千谷への交流



人口を増やしていきまます。また、小千谷の魅力を存分に活かしたツアーを企画し、観光面でも活性化を図ります。ほかにも、地域の団体などと提携・連携し、地域の活性化にも貢献しています。

■さまざまな事業を計画・実施して「小千谷」を売り出しています

- プロジェクト
- ▼推奨品ブラッシュアップ
- ▼のんびり満喫おぢや推奨品カタログ作成
- ▼米プロジェクト
- ▼教育体験旅行
- ▼オリジナル商品開発
- ▼物産展

物産販売だけでなく、観光もPRしているんです。

ところへ「小千谷」を売り込んでいます。

ぶ旅おき体たの暇ま回りののびのびで地域の連携を季節の「おぢや」作りなど行



「おぢやファン」の声

●田中信之介さん（千葉県松戸市）

帰省した際におぢやファンクラブに入会しました。友人、知人へのおみやげとしておぢやファンクラブの推奨品を購入しています。贈り物をするときはいつも悩むのですが、せっかくなら生まれ育った故郷のおいしい特産品をと思い、おぢやファンクラブを利用してします。自慢できる小千谷の特産品は、誰に贈っても喜ばれるものばかりです。

また、インターネットで注文できますし、送料が格安なのも魅力のひとつです。私も故郷小千谷を応援する「おぢやファン」の一人として、知人、友人などにおぢやファンクラブを紹介していきたいと思っています。

●野田直敏・美子さん（東京都杉並区）

ふれあいの里のラウベを利用して、小千谷に来た時にサンプルでおぢやファンクラブの推奨品を買って帰ります。ファンクラブで扱っているものはいわゆる「本物」だから好きです。私も今、ねずみ大根（からみ大根）に興味があつて、ラウベの脇で育てています。



将来はこれを商品化しておぢやファンクラブの推奨品として売り出してみたいですね。



▲表参道新潟館ネスパスでの物産展



これからの、おぢやファンクラブ みなさんと一緒に「小千谷」の セールスマンになります



眞島健一郎さん／
震災を機に勤めを退職。町内会長などをしていながら、何とかまちを盛りたてたいとファンクラブスタッフに。現在2年目。

まだまだ、市民のみなさんが知らない

市民のみなさんの中に、まだまだ「おぢやファンクラブ」が浸透していない。まずはこのところを変えていきたい。今年の重点課題は「市民会員を増やす」ことです。会員数は今全体で約4200人、うち市民会員が約900人。全体数を今年度末には5000人にするのが目標です。現在もかなり入会してもらっていますが、市民のみなさんにもう少し「ファンクラブ」を知ってもらって、会員になってもらおう。そういう部分に力を入れたいと思います。

とにかく会員を増やしたい

会員が増えることによって

営業力を発揮できます。市内の業者さんやお店に協力をお願いするときに、「ファンクラブはこれだけのお客さんにPRできます。だから協力して欲しい」と営業力を発揮できる体制を作りたい。会員数を増やせば、業者さんからの注目度も変わってくると思います。そうするとたとえばレストランに行くと、会員証を見せると、飲み物1杯サービスとか、ホテルだったら割引になりますとか、そういうサービスの提供してもらおうための交渉もできます。

市民のみなさんから会員になってほしい

今年度の目標が5000人、その先はやはり今の10倍の5万人を目指します。私は1万人

人の会員数でもかなりの営業ができると思っていますが、少しずつ目標を上げたいです。5万人というのはすごい数のようですが、小千谷市民みなさんから会員になっていただければ、それだけで3万人くらいにはなります。それほど不可能な数字ではないと思います。市内の会員がたくさんいたほうが利用頻度が多いから、市内の業者さんやお店は得なのです。市内だから買いに来ていただくのも簡単ですから。

今やっているのは、湯どころ「ちぢみの里」入館料の割引です。そういう形で、ファンクラブと業者さんやお店などでお互いにお客さんも行き来するようになります。一緒に新しい展開も考えられます。

確かな品質のものを届けたい

一番考えていることは、会員数を増やし小千谷の物産販売を伸ばすことです。しかし、ただ物売りのではなく、品質、表示、デザインが優れた商品を扱うことによる信用・信頼のある物産販売をすることがこれからの展開の基盤・核になります。そこがしっかりとあれば、更にいろいろな展開も期待できます。もっ

と小千谷を売り出すためにいろんなことができると思っています。

推奨品のカタログにしても、掲載料を払うからファンクラブのカタログに載せて欲しいといわれるくらいにならないとだめだと思っています。そのうなれば本物です。そのため力添えとして、みなさんから会員になっていただいて、売り上げにも協力いただければと思います。

ファンクラブのオリジナル商品を

もう一つ、今は既製のものを取り扱っていますが、ファンクラブオリジナルの商品も作りたいと思っています。そういうのをいくつか持っている。あれば強みになります。ある意味クチコミ的な部分もある中で、そういう販売ルートが確



市内のイベントなどでも会員募集しています。このマークが目印です。

立できれば、市内の生産者のみなさんも「やってみよう、作って売ってみよう」という気持ちにもなりますし、地域経済の刺激にもなります。

約5000人の会員がいて、その中で1人か2人でも興味を持つ人が出てきて、その人が「おいしかった、良かった」ということで広まっていくことを期待しています。そのためにも会員数を増やしたい。会員数が多ければその分いろいろな繋がりや効果が出てくる可能性があります。

みんなで小千谷を元気に

とにかく地震のときはまとまりがありました。しかし、5年が経過してそれが薄れてきているのではないかと感じます。あの地震を引きずるわけではありませんが、団結していろいろなことをやってきて、あれだけの力が発揮できたのだから、あのままとまりを「小千谷を売り出していこう」ということに向けられたらいいと思っています。

ファンクラブの基本理念もそこが根本です。そのことをいつまでも忘れないで、市民のみなさんと一緒になって「みんなで小千谷を元気にする」活動を続けていきたいと思っています。



いつでも、おぢやファンクラブ

お歳暮やご贈答品におぢやファン
クラブ推奨品をご利用ください

「食」の専門家による厳しい審査をクリアした、味も製法も安心安全な、
こだわりの逸品ばかりです。ふるさとこの旨さと魅力をお届けします。



▲サンプルラザ売店内のおぢやファンクラブ推奨品コーナー

お歳暮にどうぞ。自信を持ってオススメします。



◀新しいカタログができました。こだわり商品が満載です。小千谷の四季の自然や観光もご紹介しています。



特典満載!

おぢやファンクラブ

会員を募集中

「おぢやファンクラブ」に入会しませんか。また親戚、友人、知人の方などにぜひご紹介ください。

入会の申し込みは、住所、氏名と電話番号、ファックス番号またはメールアドレスをファンクラブ事務局までお知らせください。おぢやファンクラブのホームページ <http://www.ojiyafan.com/> から入会申し込みができます。

■入会金・年会費無料

■会員特典

▽小千谷地域の復興情報、イベント情報や小千谷の物産カタログを定期的に送付します。

▽おぢやまつり花火大会の観覧席へ招待します。応募多数の場合は抽選です。

▽湯どころ「ちぢみの里」入館料が割引で利用できます。

▽購入品送料の割引制度が利用できます。※会員特典は随時更新中です。

■その他／小千谷をセールスするうえで、アイデアや意見がありましたらお聞かせください。

●おぢやファンクラブ事務局・問い合わせ

（勸团小千谷市産業開発センター（サンプルラザ内）〒947-0028 小千谷市城内1丁目8番25号 ☎83・4800 FAX 82・1330 info@ojiyafan.com

追悼と復興の

灯ともしび



●追悼の集い・追悼ライブ（総合体育館コミュニティプラザ／23日）
「結びの灯」による灯ろうとキャンドルが会場を照らし出しました



大震災から5年にあたる、10月23日（金）総合体育館コミュニティプラザでは「追悼の集い」「追悼ライブ」が行われました。会場には（株）小千谷青年会議所の「結びの灯」の灯ろうとキャンドルが並び、辺りをやさしく照らし出しました。

「追悼の集い」では谷井市長があいさつを述べたほか、地震発生時から支援をいただいている杉並区や災害復旧のため派遣された自治体職員のみなさんなどから寄せられた激励のメッセージが読み上げられました。また、地震が発生した午後5時56分にあわせ、黙とうをささげ、5発の追悼の花火が打ち上げられました。

この日は市内のあちこちで追悼、そして復興への祈りを込めた催しがあり、24日（土）には「おぢや復興交流フェスティバル・テント市」や「結びのライブ」、25日（日）には復興記念コンサートなども行われました。

平成16年10月23日、私たちの愛する緑豊かな歴史あるこの郷土を一瞬にして崩壊させ、尊い人命までも奪った新潟県中越大地震。あれから5年。

改めて、亡くなられた方々のご無念と5年を経た今も変わることのないご遺族の悲しみを思い、心からご冥福をお祈り申し上げます。

10月23日午後5時56分
わたしたちにとって、特別な日と時間。



●おぢや復興交流フェスティバル・テント市
(総合体育館コミュニティプラザ / 24日)



◀神戸のボランティアのみなさん
による紙ヒコキ教室

◀大盛況だったテント市



●結びのライブ
(総合体育館メインアリーナ / 24日)



◀スター混声合唱団のステージ

◀ひばり幼稚園児による遊戯



●BSNラジオ公開録音「中越地震から5年 小千谷復興祈念コンサート」(25日)

◀たくさんの方が訪れた、大倉修
吾さんと公開録音
サートと公開録音



●「結びの灯」(23日)
小千谷駅から本町、平成そして総合体
育館周辺に約6,000個の灯ろうを設置



平成商店街では灯ろうとともにイルミ
ネーションが点灯しました(23日)



追悼の白い花火が打ち上げられました
(総合体育館コミュニティプラザ / 23日)



献花台にはたくさんの人が花を手向けました
(総合体育館コミュニティプラザ / 23日)

市展市長賞作品



洋画・版画の部／高橋萌由子さんの作品「指先ダンス」



水墨画の部／新保正文さんの作品「慈眼寺山門」



日本画の部／平沢松英さんの作品「東山の闘牛」

第29回小千谷市展・第43回小千谷市総合文化展が11月3日(祝)～5日(休)まで、東小千谷体育センター・白寿荘で開催され、たくさんの方が会場を訪れました。審査の結果、市展出展作品の中から次のみなさんの作品が入賞されました。



工芸・彫塑の部／岩淵文子さんの作品「清流」



写真の部／大塚三男さんの作品「花火大会の日」



書道の部／佐藤雄司さんの作品「荷子語」

市展・総合文化展

市展入賞者(敬称略)

●日本画の部(出展数22)

- 市長賞／平沢松英(元町)
- 新潟日報美術振興賞／山本令子(元町)
- 奨励賞／瀬沼哲夫(船岡)
- 佳作／大淵イツ子(城内2)、堀沢ノブ子(元中子)

●水墨画の部(出展数47)

- 市長賞／新保正文(千谷)
- 新潟日報美術振興賞／岡元敏子(千谷川2)
- 奨励賞／今井静江(千谷川2)、関和(池ヶ原)
- 佳作／篠田千代(津山町)、元井百合子(千谷川2)、若井真知子(土川2)

●洋画・版画の部(出展数40)

- 市長賞／高橋萌由子(城内1)
- 新潟日報美術振興賞／目黒満(魚沼市)
- 奨励賞／関明一(塩殿)、小林礼子(一之町三区)
- 佳作／吉澤敏子(桜町)、鈴木良子(池ヶ原)、山崎伸子(上ノ山4)

●書道の部(出展数32)

- 市長賞／佐藤雄司(本町1)
- 新潟日報美術振興賞／山田和美(東栄3)

- 奨励賞／目崎裕美子(水口)
- 佳作／金子功(小栗田)、山本静代(山寺)

●写真の部(出展数84)

- 市長賞／大塚三男(土川2)
- 新潟日報美術振興賞／和田實(城内2)
- 奨励賞／櫻井信夫(魚沼市)、新保勲(東栄2)、桜井邦彦(東栄1)
- 佳作／竹内昇(東栄1)、新保暢一(東栄1)、中野哲哉(城内4)、菊池和好(魚沼市)、細金春男(若栃)

●工芸・彫塑の部(出展数35)

- 市長賞／岩淵文子(上ノ山5)
- 新潟日報美術振興賞／渡辺亮(本町2)
- 奨励賞／山口篤(一之町二区)
- 佳作／中野タツ(元中子)、岡元直人(千谷)、星野鉦二(平沢1)

総合文化展入賞者(敬称略)

●菊花の部(出展数150)

- 市長賞／西村秀明(千谷)
- 奨励賞／細貝直義(東栄3)、藤田澄子(町中)
- 教育長賞／山賀ツヤ(鴻巣)
- 公民館長賞／内山菊次(山谷)



市内で今年度100歳を迎える方は11人です。敬老の日に合わせて何人かの方をお尋ねし、直接お慶びを申し上げます。

元気で長生きすることは誰しも願うことで、私も例外ではありません。そこで、このときが好機とばかりに、みなさんの生活ぶりを根掘り葉掘りお聞きしました。ためになるお話はたくさんありますが、大事なことは大きくまとめて3点になるようです。

1点目は食事です。栄養バランス良くしっかりと摂っておられるようで、どちらかと言えば魚より肉を食べ、グラタン、シチューなどが好き、牛乳を毎日飲む、もちは3個くらい食べるほどの食欲などなど、まるで育ち盛りの若者と変わらないような食生活です。好き嫌いの無いのが共通しているようでした。

2点目は運動です。毎日、家の中で決められた歩数を歩く、指の曲げ伸ばしをする、裁縫や洗濯物をたたむなど家の仕事を手伝う、畑仕事をするなど、みなさんそれぞれ何かの方法で、身体を動かすことを日課にされているようでした。

3点目は、頭を使うことです。読書をする、俳句を詠んで字を書く、新聞



市内で100歳を迎えられたみなさんに、感謝状をお届けしました。みなさん、長生きしてくださいね。

テレビ、ラジオを通じて、世の中の出来事に関心を持つなどして、頭を使い続けておられます。うちのお婆ちゃんはいまだに人の世話をやきたがるのか、オシャレ好きだとかいってお話も聞きました。これも頭の若さを保つために大切なことなのでしょう。

良いお話を聞かせてくださりありがとうございました。お手本にさせていただきます。

(谷井 靖夫)

作ってみてね! この料理

「米粉の抹茶クレープ」

<材料>4人分

米粉……………70g
 抹茶……………10g
 グラニュー糖……………50g
 卵……………2個
 牛乳……………250cc
 溶かしバター(無塩)……30g
 ※トッピング/生クリームやバナナ・さくらんぼ(缶詰)などの果物、きな粉やグラニュー糖などお好みで。

■献立・調理/

小千谷市食生活改善推進委員



<作り方>

- ①ボウルに卵を割りほぐし、グラニュー糖、人肌程度に温めた牛乳を加え、泡立て器でよく混ぜる。
- ②ボウルで米粉と抹茶を混ぜて中央をくぼませ、①を数回に分けて加え、混ぜ合わせる。完全に混ぜたら、溶かしバターを加えて混ぜる。
- ③②を目の細かいザルなどでこし、30分間ほど常温で生地をなじませる。
- ④直径20cmのフライパンを強火にかけてしっかり温め、バターをペーパータオルなどで薄くぬる。③を玉じゃくし半分くらいを目安に入れて薄くのばし、中火にして焼く。
- ⑤生地が縁がチリチリとしてうっすらと焼き色がついてきたら裏返し、両面を色よく焼く。
- ⑥生地が焼き上がったなら三角形に折りたたみ、皿にのせ、好みのトッピングを添える。

■栄養価(クレープ2枚分)

▷エネルギー 263kcal▷たんぱく質 7.6g▷脂質 12.0g▷塩分 0.2g

👉今月のワンポイント

作り方の②で材料を混ぜる際、牛乳が冷たいとバターと分離するので注意。また、生地を焼くときなるべく薄くのばしたほうがおいしく仕上がります。

みんなで環境を考えましょう

10月11日(日)、総合体育館コミュニティプラザで「おぢや環境フェア2009」が開催されました。このフェアは「夢の架け橋基金」事業として行われ、会場では廃油エコキャンドルづくりや自転車発電体験コーナーなど、環境・エネルギー問題、エコロジーをテーマにした催しのほか、マイバックコンテストでは応募いただいた作品の展示と人気投票が行われました。



いきいきと、そして楽しく学んで 40 年

富久寿大学は公民館の高齢者学級で、昭和45年に開講し、今年で40周年を迎えました。これを記念し、10月10日(土)、市民会館大ホールで40周年記念式典と講演会が行われました。講演会では、ロコモティブシンドローム（運動器機能低下症候群）の考え方と、予防のための運動方法や注意点などの講演が行われ、会場でも元気な足腰を保つための運動などを行いました。

世界に認められた伝統技術を展示・実演

「小千谷縮・越後上布」が、ユネスコの世界無形文化遺産リストへ登録されたことを記念し、貴重な小千谷縮見本帳などの文化財資料や作品の展示が、10月15日(木)～18日(日)までサンプラザ1階の小千谷織物工房「織之座」で行われました。会場ではめったに見ることができない「湯もみ」や「苧績み」の実演が行われたほか、はた織りの実演なども行われていました。



「やればできる」を教わりました

10月17日(土)、サンプラザで松本隆博さん（社会貢献的エンターティナー）を講師に男女共同参画講演会が開催されました。松本さんは、今の自分があるのも「あんたらやればできる子や〜」というオカンの言葉のおかげと感謝を語り、家族への想いを込めた歌も披露。特に「親友」という歌は会場が涙する程の感動でした。「やればできる」を教えてくれた講演でした。

1組からでもOK! (来客用・団体用)

ふとんレンタル

布団平し・収納・洗濯...不要 便利です

高級羽毛布団7点セット1セット **2500円** (税別)

■掛け布団・敷布団・毛布・シーツ・掛けカバー・枕・枕カバー **2泊3日まで**
 延長1日200円 ※泊数・総数により割引があります。

浴衣(帯付)・タオル等もレンタル有り

小千谷市千谷川13丁目9番3号
 グリーン&リフレッシュ
 株式会社白友舎
0120-17-4670

SUNSHINE 英会話

☎ 83-1004

小千谷校
 2-7-29 和光通国ビル2
 TEL (0258) 83-1004

JUSCO ● ガスト
 小千谷インター ● 至長岡
 萬屋書店 ●
 ハラシ ●
 小千谷市街 ● モスバーガー
 小千谷校

有料広告掲載欄です



蕎麦ができるまでを見て、味わって体験

11月2日(月)、「おぢやスローフードツアー」が行われました。今回のテーマは「蕎麦」。参加者は五辺の集団転作そば組合で、収穫から製粉までの工程を見学したり、東山住民センターで蕎麦打ち体験をしたりしました。昼食には自分たちで打った蕎麦を食べて、市内蔵元での蕎麦焼酎の工場見学をするなど、まさに蕎麦尽くしの楽しいツアーになりました。

花火で浮かび上がる信濃川

津南町から新潟まで約155kmにわたる信濃川の流れをおよそ1000発の花火で浮かび上がらせようというイベントが10月31日(土)、県内で行われました。山本山の沢山ポケットパークにもたくさんの人がこのイベントを見に訪れ、信濃川上流から川沿いに次々と上がってくる花火が見え始めると大きな歓声があがりました。市内では約70箇所の花火が上がりました。



豊作祈願、色鮮やかな大田楽踊り

若桁で11月3日(祝)、収穫祭が行われました。「まっとうむじな」の穴で寝かされた「むじな焼酎」を神社に奉納し、来場者にもふるまったほか、あいにくの雪やみぞれ混じりの雨という天候のため、大田楽踊りは室内での披露となりました。色鮮やかな衣装をまとった住民や地域と交流のあるみなさんによる幻想的な音色にあわせた踊りで集落を明るく盛りあげました。

秋空を映す水面に泳ぐ宝石たち

第49回新潟県錦鯉品評会が、10月31日(土)・11月1日(日)総合体育館コミュニティプラザで開催されました。錦鯉は海外でも人気が高く、外国からの観客も多く見られました。今回は昨年を上回る市内外82の生産者から、震災後最も多い702尾の錦鯉が出品され、会場を訪れたみなさんはプールの中を悠々と泳ぐ、色鮮やかな「泳ぐ宝石」錦鯉に目を奪われていました。



STEP WORLD 小学生を募集
 30年の実績 ▶ ステップワールド英語スクールに
 一旺文社LL教室は、 www.step-w.com
 小千谷市本町2-2-24 島屋書店・楽器店 TEL 83-3131

雪国越後 **布あそび**
 重要無形文化財「小千谷縮・越後上布」のユネスコ無形文化遺産登録を記念して越後織物展を開催します。小千谷の偉大な詩人西脇順三郎氏や世界的なテキスタイルアーティスト熊井恭子氏の作品など、織物と日本の伝統文化にまつわる美しい世界を演出します。是非お越し下さいませ。
 日時 11/14(土)15(日)
 9:30~16:30 入場無料
 会場 割烹 東忠
 お問い合わせ先(財)綾衣社82-1015

有料広告掲載欄です

乳幼児健診、予防接種の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。

■番号札配布開始時間／午前中に開催の場合：午前8時30分～、午後で開催の場合：正午～

子宮がん検診・乳がん検診日程表

(40歳以上同時実施・20～38歳子宮がん検診のみ)

月日	受付時間	会場
12. 7(月) 12.14(月)	13:00～13:10 14:00～14:10 ※子宮がん検診のみ受診する方は、 14:00～14:10受付	小千谷総合病院
12. 4(金) 12. 7(月)	12:30～12:50 ※子宮がん検診のみ受診する方は、 14:15～14:30受付	魚沼病院
12. 4(金) 12. 8(火) 12.11(金)	9:00～12:30 15:00～17:30(金曜日は19: 00まで受付)※20～38歳の子宮が ん検診のみ実施	森平レディースク リニック

1年おきの検診です。対象年齢で申し込んだ方は、必ず個人通知が届いてから受診してください。

指定された日が都合の悪い場合は、申し込んだ医療機関の検診日の中で、受診日を変更してください。

子宮がん検診

■対象／20歳以上の女性で、平成22年4月1日までに偶数年齢になる方(隔年検診)

■料金／1,000円、70歳以上無料

乳がん検診

■対象／40歳以上の女性で、平成22年4月1日までに偶数年齢になる方(隔年検診)

■料金／▽40～48歳1,400円(X線写真を4枚撮影)▽50～68歳1,000円(X線写真を2枚撮影)▽70歳以上無料(X線写真を2枚撮影)

●対象年齢で申し込みをしなかった方で、検診を希望する方は、健康センターへご連絡ください。女性特有のがん検診推進事業対象で無料クーポン券が届いた方は、申込期限を延長しますので、所定の用紙で申し込みください。

●次の方は集団検診が受けられません。引き続き病院で診療を受けてください。▽手術で子宮や乳房を摘出した方▽豊胸手術を受けた方▽子宮や乳房の病気で通院中の方▽妊娠中の方▽ペースメーカー装着中の方

エコノミークラス症候群検診と相談会

中越大震災後5年目の検診を実施しますので、下肢血栓がご心配の方はどなたでもこの機会にぜひ受診してください。

■日時／11月22日(日)・23日(祝)午前9時30分～午後4時

■会場／楽集館

■検診内容／下肢静脈超音波検査・血液血栓検査

■無料

■問い合わせ／エコノミークラス症候群予防検診支援会事務局：目崎☎82-5801

乳幼児の健康診査
会場は健康センターです

4か月児健康診査

- 日時／12月9日(水)午後1時～1時10分受付
- 対象／平成21年7月生まれ
- 持ち物／バスタオル、母子健康手帳、替え用のオムツ
- その他／離乳食講習会を同時実施

10か月児健康診査

- 日時／12月10日(木)午後1時～1時10分受付
- 対象／平成21年1月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、替え用のオムツ
- その他／離乳食後期の講習会を同時実施

1歳6か月児健康診査

- 日時／12月16日(水)午後1時～1時20分受付
- 対象／平成20年5月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳
- その他／歯科検診を同時に行います。歯をみがいて来てください。

2歳児歯科検診

- 日時／12月18日(金)午前9時～9時10分受付
- 対象／平成19年11月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用ハブラシ
- その他／幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。歯をみがいて来てください。

3歳児健康診査

- 日時／12月17日(木)午後1時～1時20分受付
- 対象／平成18年11月生まれ
- 持ち物／目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器、母子健康手帳
- その他／歯科検診も同時に行います。歯をみがいて来てください。



*発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においてください。

健康 の情報

12月の予定

問い合わせ・申し込みは
健康センターへ☎83-3640

各種検診のご案内

通知された日時・会場で受診できない方は、都合のよい会場で受けることができますので健康センターへご連絡ください。

また、受診通知書が届いていない方で受診を希望する方や申し込みの取り消しをする方も健康センターまでご連絡ください。検診の対象年齢は平成22年4月1日現在の満年齢を基準としています。

胃がん・大腸がん検診日程表

(申込数により受付時間が変更になる場合があります)

対象地区・町内	月日	受付時間	会場
千田地区、川井地区、東山地区	12. 2 (水)	8:30 ~ 11:00	健康センター
上ノ山、土川、稲荷町、平成2丁目	12. 4 (金)		市民会館
五辺、高梨、本町、元町、日吉、船岡、栄町	12.10 (木)		健康センター
東小千谷地区、横浦地区			白寿荘
城川地区、平成1丁目	12.11 (金)		健康センター

■対象/40歳以上の方

■料金/▽胃がん検診1,000円▽大腸がん検診500円

※70歳以上の方は無料

おぢや健康福祉まつり

「健康は いい汗 いい食 いい笑顔」をメインテーマに、第28回おぢや健康福祉まつりが開催されました。

●10月10日(土):『支えあう介護・育てよう介護予防』をテーマに「高齢者の医療等を考えるシンポジウム」が行われ、230人が聴講しました。会場では介護に関するさまざまなお話を聞くことができました。

●10月11日(日): 総合体育館で「健康福祉展」が開催されました。さまざまな体験コーナーや相談コーナーが設けられ、2,726人が会場を訪れました。同日、サンラックおぢやでは「福祉ふれあいフェスティバル」が行われ1,525人が訪れました。

●10月12日(祝): 第32回トリム・ウォーキング大会が行われ、親子連れなど335人の参加者が、さわやかな秋晴れの空の下を10kmコース・15kmコースに分かれて歩きました。



かえる劇団による健康劇(健康福祉展)



来場者の関心も高かったインフルエンザ関連のコーナー(健康福祉展)



たくさんのおもちゃが並んだおもちゃ広場(福祉ふれあいフェスティバル)



高齢者の医療等を考えるシンポジウム



新しくできる信濃川右岸堤防を歩くことができました(トリム・ウォーキング大会)

「SOS雪おろし」 あなたの雪おろしをお手伝いします

市では、市民の雪おろしを支援するため「雪おろし支援活動（SOS雪おろし）」を行います。

この制度は、たとえ豪雪の時でも常時スムーズに雪おろし作業ができるよう、市民と市が協力して雪おろしを行う方を募り、雪おろしでお困りの方に紹介するサービスです。

■対象者／雪おろしを希望する個人

※申し込みは、町内会長、民生委員や隣人など代理の方でも構いません。

※申し込みが多数ある場合、

作業の順番がくるまで時間をいただくことがあります。 ※親戚、知人などの協力を得られる方のご利用は、ご遠慮ください。

■対象家屋／市内にある個人

所有の住宅など（事業所や店舗など法人所有の建物は除きます）

※屋根に滑り止めが無いなど、状況が危険な住宅については、事故防止のため、対象外とさせていただきます。

■申込方法／

①通年希望者（冬期間を通して雪おろしを希望する方）

▽申込書に必要事項を記入して、12月10日(木)までに申し込みにください。申込書は、建設課、片貝支所、真人・岩沢・川井・東山各住民センターにあります。

②随時希望者（1回ごとの雪おろしを依頼したい方）

▽希望する際に、建設課へ申し込みください。電話でも申し込むことができます。

■作業までの確認事項など／

①通年希望者

担当する雪おろし作業者が事前にお伺いします。日程や作業代金などの打ち合わせをしてください。

②随時希望者

建設課で雪おろし作業を行う方を紹介します。原則として各自で選んでいただきますが、市が代理で依頼することもできます。申し込みの際にご相談ください。

■作業代金／

①作業代金は全額希望者の負担となります。

②金額と支払方法は希望者と雪おろし作業を行う方で話し合ってください。

※この制度では、一定の作業代金は定めてはいませんが、豪雪時などでも、作業代金が高騰しないよう上限金額を定めています。作業を行う方1人1時間あたり2千円、1人1日あたり1万6千円です。

※なお、保健福祉課と社会福祉協議会で行う低所得者除雪援助事業の対象となる方は、申し込み時にその旨をお申し出ください。

■申込・問い合わせ／建設課管理克雪係 ☎83・3514

住宅手当緊急特別措置事業 住宅手当を支給します

雇用情勢の悪化に対応するため、離職者に対する総合支援の一環として、離職によって住居を失ったか失うおそれのある方へ6か月を上限に住宅手当を支給します。

■支給対象・要件／次のすべての要件に該当する方が支給対象です。

- ①就労能力と就労意欲がある方
- ②過去2年以内に離職した方で、離職前に主として世帯の生計を維持していた方
- ③ハローワークに求職中または求職申し込みをする方
- ④住宅を失ったか失うおそれのある方
- ⑤原則として収入のない方

※ただし、一時的な収入がある場合には、生計をひとつとする同居の親族の収入の合計が次の金額以下であること。

▽単身世帯：月収8万4,000円▽複数人世帯：月収17万2,000円

⑥生計をひとつとする同居の親族の預貯金の合計が次の金額以下であること。

▽単身世帯50万円▽複数人世帯100万円

⑦国の住宅喪失離職者等に対する雇用施策による貸付や給付などを受けていない方

■支給月額／▽単身世帯：2万8,000円以下▽複数人世帯：3万6,400円以下

※支給要件、手続きなど詳しくは問い合わせください。

■申込・問い合わせ／社会福祉課福祉係

☎83-3517

物品売払入札参加者募集

■売払物品／ロータリ除雪車

▽機種：NR655型（300PS級）▽年式：平成4年式▽稼働時間：約2,700時間▽車検満了日：平成22年11月23日

■入札日時／12月3日(木)午前10時

■参加資格／市民、市内に本・支店のある事業者

■申込方法／企画財政課で応募要領・参加申込書を受け取り、参加申込書に必要事項を記入し、個人は住民票、法人は登記事項証明書を添えて提出してください。

■申込締切／11月24日(火)午後5時

■その他／車両を確認したい方は、建設課管理克雪係 ☎83-3514へ問い合わせください。

■申込・問い合わせ／企画財政課管財係

☎83-3507

低所得高齢者世帯などの除雪援助

自力での除雪が困難な高齢者世帯や母子世帯、身体障がい者世帯などについて除雪賃金の一部を援助します。

■対象となる除雪／現在住んでいる住宅の雪おろしや落雪式屋根から落下した雪の処理



■手続き／希望する世帯は、所定の申請書を民生委員を通じて保健福祉課または社会福祉協議会まで提出してください。申請書受付後に審査を行

い、対象世帯の決定、登録をします。

●高齢者世帯などの除雪援助事業

■対象となる世帯／
●高齢者世帯

▽65歳以上の方のみの世帯
ただし、60歳以上65歳未満の方で、介護保険の要支援1以上の方の認定を受けている方を含みます。

▽60歳以上の方のみの世帯であって、そのうち3か月以上寝たきりの状態が続いている

献血バスゆうあい号
健康センター ☎ 83-3640

全血献血で実施します。みなさんのご協力をお願いします。

- 日時／11月25日(水)午前9時30分～11時30分
- 会場／理研精機(株)
- 問い合わせ／健康センター予防係

お年寄りの心の健康相談会
保健福祉課 ☎ 83-4060

もの忘れが気になる、やる気が出ない、不眠などでお困りの方やその家族の相談を、精神科医師がお受けします。

会場まで来ることが難しい場合は、訪問相談も行っています。相談は無料です。

- 日時／11月30日(月)午後1時30分～3時30分
- 会場／健康センター
- 申込締切／11月26日(木)
- 申込・問い合わせ／保健福祉課高齢福祉係

うぶごえ教室
健康センター ☎ 83-3640

出産や育児のための教室です。お子さん、ご夫婦一緒でも参加できます。

- 日時／12月6日(日)午前9時～9時10分受付
- 対象／妊婦、1歳未満の子どものお母さんなど
- 会場／健康センター
- 内容／母乳育児と妊娠中・産後の過ごし方などの講話、料理実習、会食交流会
- 持ち物／母子健康手帳、エプロン、三角布、お子さんの離乳食
- 無料
- 申込締切／12月2日(水)
- 申込・問い合わせ／健康センター保健係

方がいる世帯

●高齢者と障がい者の世帯

65歳以上の方と次のいずれかの方のみで構成されている世帯

▽身体障害者手帳の1～4級をお持ちの方

▽精神障害者保健福祉手帳の1～3級をお持ちの方

▽療育手帳のAをお持ちの方

●高齢者と児童の世帯

65歳以上の方と中学生以下の子どもだけの世帯

■助成する限度額／1世帯につき冬・年間2万8000円

(ただし、山間地は4万3000円)

※対象世帯には、助成金相当のサービス券を配布します。除雪作業員へ支払いの際にご利用ください。

■個人負担／限度額を超えた場合は、超過分を自己負担のうえ、作業員に直接支払ってください。

■申請・問い合わせ／保健福祉課高齢福祉係 ☎ 83・4060

●母子世帯、身体障がい者世帯などの除雪援助事業

■対象となる世帯／

●母子世帯

配偶者のいない女性と中学生以下の子どもだけの世帯

●障がい者世帯

世帯主が身体障害者手帳の1～4級、または療育手帳のA、精神障害者保健福祉手帳の1～3級をお持ちの世帯

■助成する限度額／1世帯につき冬・年間2万8000円

(ただし、山間地は4万3000円)

00円)

■個人負担／限度額を超えた場合は、超過分を自己負担のうえ、作業員に直接支払ってください。

■申請・問い合わせ／社会福祉協議会(サンラックおぢや内) ☎ 83・2340

●いずれの事業とも、次に該当する世帯などは対象となりません。

▽健康で自力による除雪が可能な世帯

▽前年度市民税課税世帯

▽親族から労力による援助、または経済的な援助が受けられる世帯

▽生活保護世帯

▽空き家になっている住宅

講座受講生募集

勤労青少年ホーム ☎ 82-8510

- 対象／市内在住または在勤でおおむね30歳以下の方（定員に満たない場合はこの限りではありません）
- その他／材料費などの受講料のほか、ホーム利用登録料1,000円が必要です。
- 申込・問い合わせ／定員まで随時受け付けます。平日の午前8時30分～午後9時、勤労青少年ホームまで

おせち料理教室

いつものおせちにもう一品。伝統おせち料理づくりに挑戦してみませんか？

- 日時／12月10日(木)・17日(木)午後6時30分～9時30分
- 会場／勤労青少年ホーム1階料理講習室
- 講師／川井厚子さん
- 定員／15人
- 材料費／1,000円（2回分）
- 持ち物／エプロン、持ち帰り用のタッパー

クリスマスケーキ講座

手作りケーキに挑戦しませんか？家庭でできるケーキづくり講座です。

- 日時／12月16日(水)午後6時30分～9時30分
- 会場／勤労青少年ホーム1階料理講習室
- 講師／高橋和子さん
- 定員／10人
- 材料費／1,000円
- 持ち物／エプロン、持ち帰り用のタッパー

「小千谷市公共施設予約システム」が新しくなります

現在ご利用いただいている「小千谷市公共施設予約システム」が、12月1日から新しくなります。それに伴い、一定の期間、現行システムと新システムを並行稼動することになります。インターネットから、施設の空き状況の確認または予約をする場合は、施設をご利用になる月により、システムを使い分けていただくこととなります。ご不便をおかけしますがご理解、ご協力をお願いします。

■並行稼動期間／12月1日(火)～2月28日(日)

■予約・空き状況の確認／

●施設の利用が平成21年12月～平成22年2月分：現行システムで予約

●施設の利用が平成22年3月以降：新システムで予約

例) 12月1日に「翌年2月10日の市民会館大会議室」を予約する場合
→利用する月が2月なので、現行システムで予約。

例) 12月1日に「翌年3月31日の市民会館大会議室」を予約する場合
→利用する月が3月なので新システムで予約。

■登録番号／新システムでは、利用者登録の登録番号が7桁から8桁になります。現在の登録番号の頭に「7」を加えた番号が登録番号です。パスワードはそのままご利用いただけます。

例) 現行システム「0000001」／新システム「70000001」

■その他／インターネットから、市の公共施設予約ができる便利な利用者登録は、社会体育課（総合体育館内）、社会教育課（市民会館内）で受け付けています。詳しい内容については問い合わせください。

■問い合わせ／▽社会体育課☎83-0077▽社会教育課☎82-9111

第4回学びのサロン

西脇順三郎

- 日時／11月15日(日)午後2時～3時30分
- 会場／図書館3階西脇記念室
- 内容／西脇順三郎先生の詩で学ぶ
- 講師／渡部陸平さん（西脇順三郎を偲ぶ会会長）
- 問い合わせ／図書館☎82-2724

第5回小千谷市スポーツフェスティバル

スポーツ少年団を中心とした競技や演技発表、小学生からお年寄りまで参加できるふれあいスポーツを開催します。

- 日時／11月22日(日)午前9時～
- 内容／▽競技（ドッジボール、ドッジビー、大縄跳び）▽演技発表（空手道、少林寺拳法）▽ふれあいスポーツ（卓球など：当日参加可）
- 会場／総合体育館
- 問い合わせ／体育協会事務局（総合体育館内）☎83-0077

- 日時／11月24日(火)まで午前10時～午後5時（水曜日は休館日）
- 会場／小千谷織物工房「織之座」（サンプラザ1階）
- 入場無料
- 明石堂一般公開
- 日時／11月20日(金)正午～午後3時
- 所在／平成2丁目、極楽寺前

●世界無形文化遺産

「小千谷縮布展」

世界無形文化遺産「小千谷縮布展」を開催します。普段公開されることがない小千谷縮布の創始者、堀次郎将俊手織りの布や工程絵巻、見本帳など貴重な資料が展示されます。

また、創始者を祀った明石堂で奉告祭の開催に伴い、お堂内を公開します。内外に施された精巧な彫刻や創始者家族の縮制作の様子を写した献額など、貴重な資料をこの機会にぜひご覧ください。

■問い合わせ／小千谷織物同業協同組合☎83・2329

●世界無形文化遺産登録記念
小千谷縮布展と
明石堂一般公開

世界無形文化遺産登録記念

お知らせ

Information

小千谷市役所 ☎ 83-3511 (代)
http://www.city.ojiya.niigata.jp/

ちちみの里の利用券が当たる

広報クイズ

解答をはがきでお送りください。
正解者の中から、抽選で3人に
ちちみの里の利用券を贈呈します。
市報おぢやの感想もあると担当は
うれしいのですが…

問題 「おぢやファンクラブ」では
いろいろなイベントや行事に参加し
て、会員募集をしています。会員特典
もあります。みなさんも「おぢやファ
ンクラブ」会員になりませんか？

さて、10月23日現在、おぢやファ
ンクラブの会員数は何人でしょうか。
①4,239人 ②5,239人 ③6,239人
(ヒントは2ページ)

応募先 〒947-8501 小千谷市役所
企画財政課広報広聴係あて(住所不要)

締切 11月25日(火) (当日消印有効)

10月号の答えは、②「906ト」でした。

抽選の結果次の方々が当選しました。

戸田紀子さん、広井千明さん
山下明子さん

人口と世帯数 (10月31日現在)

	21年10月	前月比	増減	出生	死亡
男	19,514人	-	2	22人	
女	20,037人	-	18		35人
合計	39,551人	-	20		
世帯数	12,542世帯	+	1		

交通事故発生状況 (10月31日現在)

	21年10月まで	20年10月まで
件数	112件	116件
死者	3人	2人
傷者	139人	146人

消防本部出動状況 (10月31日現在)

	21年10月まで	20年10月まで
火災	24件	16件
救急	1,079件	1,199件

気象データ10月

	21年10月	過去10年の平均
平均気温	15.0℃	15.4℃
最高気温	26.5℃	27.0℃
最低気温	7.1℃	5.4℃
降水量月計	122.0mm	151.4mm

小千谷地域消防本部通報値 (観測地: 元中子)

ホームステイ
参加者募集

小千谷国際交流の会では、
ホームステイを通じた国際交
流を目的としたアメリカ・オ
レゴン州短期派遣プログラム
への参加者を募集します。

なお、この事業は市の補助
金制度の対象となります。補
助を希望する場合は、企画財
政課企画経営係 ☎ 83-3507
へお問い合わせください。

- 派遣期間/平成22年3月11
日(木)～18日(木)
- 派遣先/アメリカ合衆国オ
レゴン州ポートランド近郊
- 募集人数/10人(中学生5
人、高校生5人)
- 費用/110,000円前後
- 参加条件/次の全ての条件
を満たすことが必要です。
- ①保護者の理解が得られる中
学生～高校生までの市民
- ②積極的に体験や交流にチャ
レンジできる明るい方
- ③必要最小限の英語がわか
る方
- ④小千谷国際交流の会会員ま
たは在籍する学校の先生の
推薦を得られる方
- 申込期限/11月30日(月)
- 説明会・選考会/12月13
日(日)午後7時～9時30分、
市民会館
- 後援/教育委員会
- 申込・問い合わせ/小千谷
国際交流の会事務局: 山岸
☎ 82-0038

小千谷市民文芸のつどい

小千谷市民文芸のつどいを開催し
ます。会場はいずれも市民会館です。

■日時/11月21日(土)

●短歌・俳句大会

■時間/▽短歌大会: 午後0時30分
～2時15分 ▽俳句大会: 午前10
時～午後2時15分

■会場/▽短歌大会: 2階中会議室
▽俳句大会: 2階和室

●記念講演会

■時間/午後2時30分～3時30分

■会場/4階大会議室

■講師/広井忠男さん

■演題/自作和歌で知る「木喰五行
の壮絶な生涯」

■その他/講演会終了後、交流懇親
会を開催します。参加を希望する
方は、11月17日(火)までに社会教
育課へ申し込みください。

■問い合わせ/社会教育課社会教育
係 ☎ 82-9111

富久寿大学クラブ作品展・
発表会

公民館高齢者学級「富久寿大学」
学級生が日ごろの学習成果を披露し
ます。入場は無料です。

■日時/11月17日(火)

▽クラブ作品展: 午前9時～午後
3時(書道、手芸、水墨画、文芸、
陶芸) ▽クラブ発表会: 午後1時
～3時(詩吟、民謡、民踊、ハー
モニカ、社交ダンス)

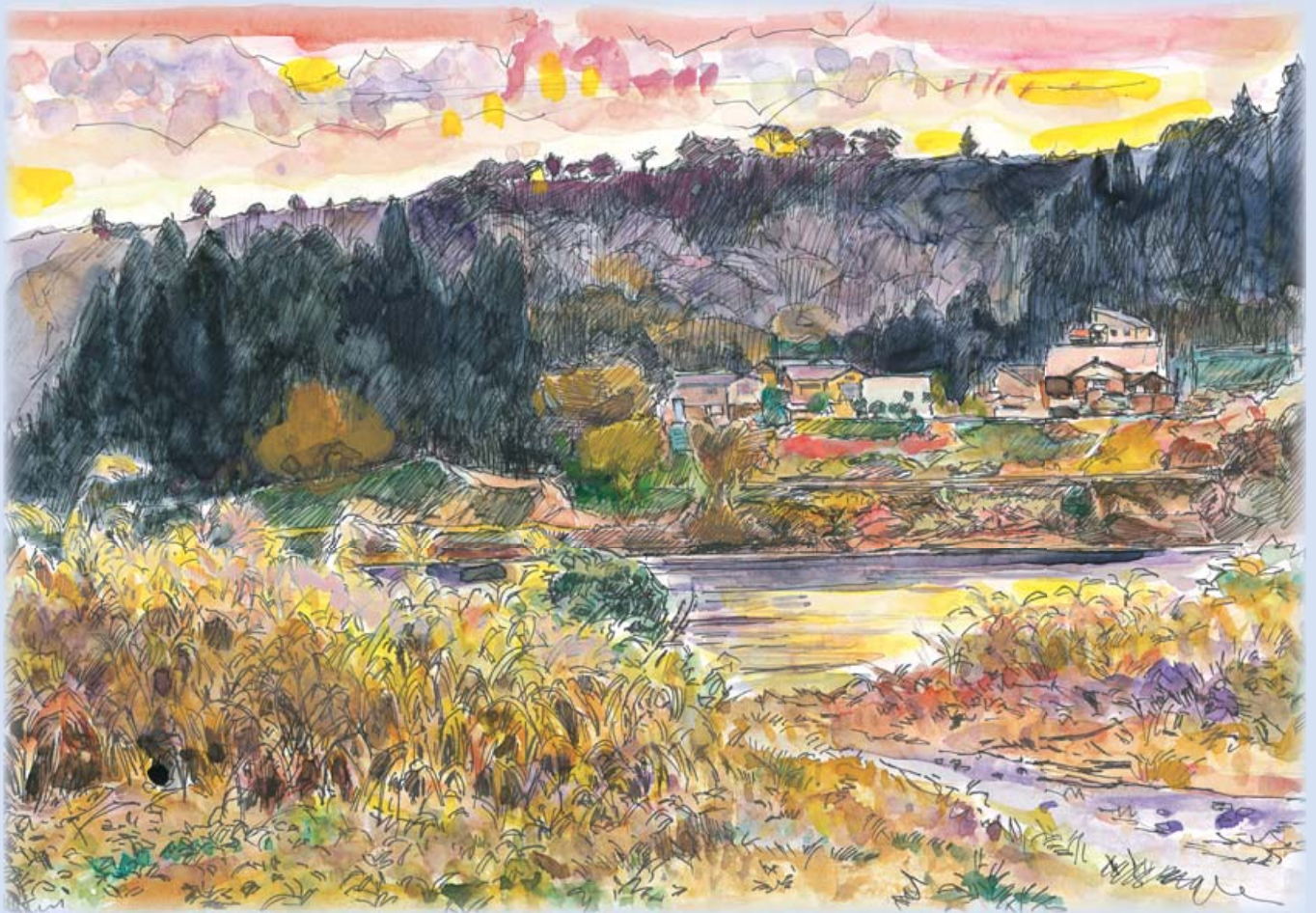
■会場/市民会館

■問い合わせ/社会教育課社会教育
係 ☎ 82-9111

市税等の納期限

- 11月30日(月)
- 国民健康保険税、介護保険
料、後期高齢者医療保険料
(11月分)
- 問い合わせ/税務課管理収
納係 ☎ 83-3508

眞人で「みそ作り体験」
■日時/12月13日(日)午前10時～
■会場/田舎っぺ眞人温泉裏
■定員/先着10人
■体験料/1万5000円(仕
込み味噌約10kg持ち帰り、昼
食、眞人温泉メゾン入浴券付)
■持ち物/三角巾、エプロン
■申込・問い合わせ/11月25
日(水)までに眞人住民センタ
ー ☎ 86・3002へ



小千谷を描く No. 379 真皿の河原にて

信濃川の元「真皿の渡し場」のあたりに来て、ススキの穂が揺れる河原でスケッチを始めました。黄昏るに早い秋のことで、川の流れが夕焼けを映し、対岸の段丘や家々が紫色へと暮れいそぎます。

こんな情景の中にとると、自分が童謡の主人公になったような気持ちになって、「赤とんぼ」を口ずさんだりとなります。こんな日は家に帰ったら熱燗といくか。

オイ、子どもが酒呑むかやー（天の声）

（絵と文は西脇正久さん）



■場所／船岡公園の池に面した斜面

■期間・時間／11月23日(祝)まで午後4時～10時

さて、船岡公園では紅葉のライトアップを行っています。足を運んでみてはいかがでしょうか。

■『おちやファンクラブ』入会して

ますか？私は入っています。いえ、取材のためじゃないです。以前からです。さあ、まだの方はサンブラザへ、今すぐ

レッツ・ゴー！

●川井出身、諏訪部貴大君がプロ野球ドラフト指名を受けた。市内で第1号

快挙だ。彼は、私の長女と南中の同級生、私も貴大君の伯父さんと同級生

だから何か嬉しい。彼が野球を始め

たのは南中から。それまでは相撲やクロカン

スキーの選手で鳴らした。ふと思った、あの天才ゴルファー石川遼

彼は冬場の練習にクロカンを取り入れている。目的は体幹力アップ。自身の

努力と身体能力の高さもあるけどこのクロカン、「何かある」のかな…

●中越大震災から5年目の10月23日

夕方、総合体育館前で行われた追悼と復興祈念のイベント会場に出かけまし

た。灯ろうとロウソクのほのかな灯りに照らされた会場には、献花台が設けら

れ、震災時にお世話になったみなさんからの心のこもったメッセージも掲示

されていました。あの頃のことを思い出すとともに、多くの方たちの支援があ

ったことまで来たことを改めて感じました。

●編集後記